

月刊 しでかし



4
2019

3月24日にホテルローズガーデン新宿 別館 2F"卯月の間"にて「2019 スプリング・コンサート」が行われました。参加メンバーは美香・優里彩・莉奈の3人。春の SKi の名曲をたくさん聴いてもらいたいと練習してきたと優里彩ちゃん。久しぶりのライブですごく緊張していると莉奈ちゃん。負けないように頑張るとのこと。この3人で春曲ライブを出来るということで楽しみにしてきたと美香ちゃん。近況では花粉症デビューしたと優里彩ちゃん。目が充血しているし扁桃腺っぽくなっているとか。「眼球取りたい」と言う人を鼻で笑っていたけれど、今ならわかるそうだ(^;)。運転免許を取得したと莉奈ちゃん。心配する声もありましたが、何度か運転しているので大丈夫とのこと。ドラえものの映画を観に行くと美香さん。「子供の頃ドラえもんには育てられた」と発言して、「のび太だったの？」とツッコミを受けます(^;)。台詞を言えちゃうくらいハマっていたそうで、今回も案の定号泣したようだ。「機会があれば皆さんも…」と宣伝する美香さんでした。今回のテーマは「スプリングコンサート」で、春にちなんだ曲を用意して来たということで、まずは卒業式に歌っていた曲で『卒業』、この季節の唱歌から『花』を披露します。続いて初代リーダーの吉成圭子さんが歌っていた『春になれば』を披露。『恋は数学』は SKi に入った頃の定番曲で好きだったと美香さん。『キャンパスのある街』は現役大学生の莉奈ちゃんが歌います。続いて風情のある光景が浮かぶ名曲『あの素晴らしい愛をもう一度』を優里彩ちゃんが熱唱。『去りゆく時へ』は高校卒業間近に仲良しの友達に向けて作った曲と美香さん。「続いても“4人1組”の曲でアルバムのタイトルに…」と言いかけて、「なっていないかあ」と発言する美香さん。会場全体がずっこけます(^;)。その騒動でマイクスタンドを用意するのを忘れて歌い始めます。『春風に乗って』は「この曲がここが良い」と立ち位置にこだわる美香さん。センターに押し出されて照れる莉奈ちゃんでした。『三位一体』は大好きな格好いい曲と優里彩ちゃん。『恋は春夏秋冬』は一年中歌えますね(笑)。続いて“2人1組”で…と美香さん、優里彩ちゃんと『花言葉』を歌います。名曲が多すぎて選びきれないと優里彩ちゃん。春の曲は“ザ・青春ソング”が多いと美香さん。みんなの卒業式で歌った曲が気になるようです。EXILE の『道』を歌ったと優里彩ちゃん。『栄光の架け橋』を歌ったと莉奈ちゃん。美香さんは『大地讃頌』だったそうで、先生の趣味が鮮明に出る？と疑問に思ったようだ。「春休みに入ってることは寝ること」と莉奈ちゃん。午前中を廻っていることが多いとか。そんな私にピッタリの曲と『sleeping』を披露。続いては結構最近の曲で「近代的？」と莉奈ちゃん。『クルクル・ハンカチーフ』ハンカチーフを振って盛り上がります。「まだ聞きたいですか？」と莉奈ちゃん。お客さんの素直じゃ無い反応に何回も繰り返します(^;)。オマケで『恋・青春・少女』『はなれていても』を披露して、スプリングコンサートは終了しました。



優里彩・莉奈・美香

同日に「SKi ソングス 20 ライブ」が行われました。4月から大学2年生になる莉奈ちゃん、1月の試験前に扁桃腺を腫らして2週間家を出られなくなり焦っていたけれど、無事単位を取れたとか。健康を整えるのが大事だなと感じたそうだ。最近電気が止まったと優里彩ちゃん。前々月の料金を払い忘れていたらしい。速攻で払い込んですぐに点いたけれど、電気のありがたみを感じたそうだ。同居しているお婆ちゃんが真っ暗な部屋で転んで怪我をしたと美香さん。皆さんも怪我には気をつけてと呼びかけます。すると、「今日転んだんですよ～」と莉奈ちゃん。怪我は無かったけれど恥ずかしい思いをして、何事も無かったように歩いたそうだ(^^;)。前回のライブが 555 回目の制服の日で、「何回目から出たかわかる？」と美香さん。510 回くらいから？と優里彩ちゃんに、もっと前じゃない？と突っこむ莉奈ちゃん。500 回をやった記憶があるとのこと。調べたところ莉奈ちゃんは 498 回目、優里彩ちゃんは 473 回目でした。「私多分 50 回目」と美香さん。「500 回は出てる？」との声が掛かりますが、再始動後はあまり出ていないからそれほどでも無いらしい。そんな長い歴史の中から幅広い選曲で 20 曲をお届けします。まずは『若き知恵を讀えた天使たちの詩』『涙のセブンティーン』を披露します。ずっと踊っていると疲れちゃうと美香さん。若い二人に譲って、『わかるといいね』『少年少女』を披露。懐かしさがだだ酔います。『青い空の下で』はレコーディングをし直した曲と美香さん。『笑顔が好きだから』は莉奈ちゃんが明るく歌います。『夜空の探検』『Photograph』はメンバー作詞の曲で、当時の思いが蘇ってきます。『恋の無重力』は莉奈ちゃんの雰囲気ピッタリと優里彩ちゃん。『HELP の季節』はゴミ箱の出番が無かったようだ(笑)。『輝けボウラー』は違う歌詞があって、髭剃りメーカーの店頭ソングとして生まれた曲で、声を変えて黒人風に歌っていたと美香さん。『K・T・R』に続いて『変わってない わかってない』を美香さんが熱唱。追っかけコーラスがある曲で、一人で歌うのは初めてとか。『恋の憂い』は片思いの女の子の気持ちを歌っているそうだ。続いて『もう一度ふたりで・・・』を優里彩ちゃん、『戦慄の愛』を美香さんがしつとりと歌います。「そろそろお時間に…」の声に「え～～～」とお客さん。その声を『まあ まあ』と納めます(笑)。春は出逢いの季節と『出逢い』を披露したところで今日の感想を。久しぶりのライブが 2 公演あって体力と記憶力が低下していると莉奈ちゃん。SKi のライブが無いと 1 ヶ月が終われないと優里彩ちゃん。SKi は隠れた名曲が多いので発掘して歌いたいそうだ。珍しい曲ばかりの構成だったと美香さん。選びきれないほど名曲があるので、20 曲を選ぶのに悩んだそうだ。最後は『さよならは出逢いの明日へのしるし』、オマケで『GAME』を披露して「SKi ソングス 20 ライブ」は終了しました。



優里彩・莉奈・美香

Yebisu Bar 新宿アイランドタワー店に移動して、打ち上げイベント「春の宵もやっぱり・・・」が行われ、ライブの感想を。久しぶりでしたがアットホームのイベントで幸せな時間だったと莉奈ちゃん。もっと飲みたいなあと思うけれど時間が…と優里彩ちゃん。ライブが 2 公演あると押しちゃうけれど、その分濃密なライブが出来たと思うとのこと。長くいても初めて歌う曲もあって楽しかったと美香さん。歌詞を覚えて形にして歌うのが楽しいとか。夜な夜な練習してもカタカナ言葉は覚えられなくて苦労したけれど、久しぶりに“りりかワールド”の曲を歌えて楽しかったそうだ。

3月30日に高尾山にて～野に山に春到来 企画第一弾！～「山ガールと行く 高尾の旅」が行われました。まずは高尾山口駅改札前に集合。参加メンバーは美香さんと優里彩ちゃん。残念ながら“野に山さん”はいませんでした(^;)。今日は天気にも恵まれて絶好の登山日和です。早めに人数が揃ったので「行っちゃいましょうか」と美香さん。心を弾ませて出発します。するとすぐに美味しい香りが漂ってきます。誘惑に負けてお団子に走るお客さん。メンバーも一緒になって川沿いの広場でお団子休憩となりました(^;)。お腹も満たされて坂を上り始めると、ケーブルカーの駅が見えてきます。満開の桜が出迎えてくれて、駅をバックに記念撮影。そのままケーブルカーに乗り込みます。次第に勾配がきつくなって立っているのもやっとなです。足を踏ん張っているうちに、あっという間に高尾山駅に到着。



優里彩・美香

すると駅前に長い行列が飛び込んできます。高尾山名物の天狗焼きを求める列で、せっかくなので並びます。見晴らしの良いテラスで熱々の天狗焼きを頬張りました。ここからは表参道を登っていきます。すぐにパワースポットの“ひっぱり蛸”に到着。さっそく頭を撫でて開運を祈願します。



「酔っぱらった謙吉さん」と言っているのは誰ですか(笑)。

浄心門をくぐって分かれ道に到着。今回は果敢に男坂に挑みます。108段の階段を登って煩惱を払ったところで三密の道が現れます。“苦”の字を形取った苦抜け門をくぐって苦しかった階段上りから解放されました。さらに登ると権現茶屋が出現して、そば茶を飲んで一息つきます。身も心も清めて薬王院に到着し、ベンチに腰掛けて昼食タイムが設けられました。ここからおむすびをコロコロさせると、どんなことが起きるかな？食後は自由時間で、お土産を買おうかなと優里彩ちゃん。美香さんは天狗のお守りをゲットしていたようだ。お神籤もあってチャレンジする優里彩ちゃんでしたが、ついに大吉以外をひいてしまい、落ち込んでいた様です(^;)。壮大な天狗像の前で記念撮影をして頂上を目指…さないで下山開始(^;)。帰路は女坂をゆったりと下ります。「リフトで降りましょう」と声が掛かると「え？」と声をこぼす優里彩ちゃん。高いところが苦手な様子です。それでも景色を楽しみながら空中散歩を楽しみます。記念写真の撮影にも笑顔が輝いていました。山麓駅について、階段を置いてケーブルカーの清滝駅に戻ってきます。ここで黄金に輝く北島三郎像を発見。頭を撫でて御利益はあるかなあ…。感想では、初めての高尾山で楽しかったと優里彩ちゃん。花粉が少なく、マスク無しでいられて良かったと美香さん。ここで高尾山の旅はお開きになりました。



30分の休憩後、高尾山高橋屋に移動して「あちらよりこちらのそばが好き」の打ち上げイベントが開催されました。美香さんは天ぷら蕎麦を、優里彩ちゃんは名物のとろろ蕎麦にミニ天井を付けていたようだ。美味しい蕎麦を食べれたけれど、オーダーに仕方を間違えて食べ過ぎたと優里彩ちゃん。ここは前から来たかったお店に入れて良かったと美香さん。こちらの蕎麦が食べれて良かったですね(^)。



3月31日に東京競馬場にて～何があなくても花が好き～「2019 SKiのお花見」が行われました。まずは府中競馬正面駅に集合。競馬場にはお花見スポットがあって、埋まりつつあると思うけれど移動しながらお花見をまったりと…と美香さんの挨拶でスタート。さっそく競馬場に移動します。連絡通路から綺麗な桜が見えてきます。が、そのままビュースタンド内へ入っていきます。さっそくお手洗い休憩に。その間に馬券を仕込むお客さんがいたとかいないとか…。続いて観覧席に移動。大きなターフビジョンを背景に記念撮影を行います。ターフビジョンに視線が釘付けのお客さんもいたようだ。そのまま地下通路を通り馬場内へ移動します。ここにはアスレチックやミニ新幹線などがあり、子供連れの家族が賑わっています。ここは「普通の公園だと思っている」と美香さん。よく子供を連れて来ているとか(^^;)。将来が楽しみです。ターフビジョンの裏にバラ園があり、撮影会を行います。ストールを広げる美香さんに「ジュディオングさん」の声がかかり笑顔が弾けます。そろそろお花見をしましよとゲート付近に戻りますが、桜の下はすでに花見客でいっぱい。時間を少しずらそうと、しばらく場内を散策。ローズガーデンの奥にお馬さんが描かれたトリックアートがあり、ミニ撮影会が行われます。馬の頭を撫でているところに「ムツゴロウさん」の声がかかり、「よーしよし」と撫でる手に力が入る美香さん(笑)。記念撮影も行い、出来上がった写真にお馬さんが浮き上がって写っていて驚いていました。そのまま日本庭園を散策。見事な桜と宴会を楽しむお花見客を観ながら進んでいきます。一番奥に空いているベンチを見つけ、桜の下では無いけれど十分楽しめるシートを広げます。桜をバックに記念撮影をした後、昼食を求めてフードコートに移動しますが、ここも人でいっぱい。落ち着いた場所に行こうと、前回も利用した“ヒットカフェ”に入ります。食後はトークタイム…のはずが、新聞に夢中なお客さんたち。それを無駄にしないようにとしばらく予想時間に。「お花見はおまけみたいなもの」と美香さん(^^;)。その後自由時間になり、「休憩しても良いし、買っても良いし…」とのこと。全員が揃ったところでお花見を再開しますが、「この方が利便性が良いかな」とパドックにシートを広げます(^^;)。「お花も見えます」とのことですが、それ以上に大きなターフビジョンが視界に入ります。レースが始まると応援に力が入っていました。見事に投票した馬が勝利して嬉しそうな美香さん。メインレースが近づいてきますが、名残惜しくも競馬場を後にしました。しばらく歩いて府中駅近くの三松本店に到着。予約をしたかったけれど満席だったとこのことでダメ元でお店を訪ねると、ホームランを打った丸選手を迎えるように頭の上に大きな円を作って笑顔の美香さん。無事に～買っても叶わなくても楽しい打ち上げ～「お食事なら府中一」がスタートしました。豪華なお寿司が出てきて、競馬場に来ていたことをツイートしたお客さん、「この画像をアップしたら勘違いされるよなあ…」と困っていました(^^;)。ここではサブタイトルに掛けて『叶えたいこと』をリサーチ。「新・メン・バー！」と即答の美香さん(^^;)。個人的にはスイーツバイキングに行きたいそう。ディズニーでイベントをしたいと優里彩ちゃん。こちらハードルが高そうですね。感想では、一日充実して春を満喫出来たと優里彩ちゃん。競馬ははまりそうで怖いとのこと。満開の桜でタイミングとしてはバッチリと美香さん。場所が場所だけにお花見だけと言うわけには行かなかったけれど、桜の下を歩いて綺麗でよかったとのこと。「勘違いされると困るけれど、普段はやらない」と念を押す美香さん。いつもは自分では買わない、読み上げ専門とか。今日は久しぶりに買ったら当たったと嬉しそうです。ハマるとしても可愛い金額で楽しめれば…と笑顔で語っていました。



優里彩・美香

